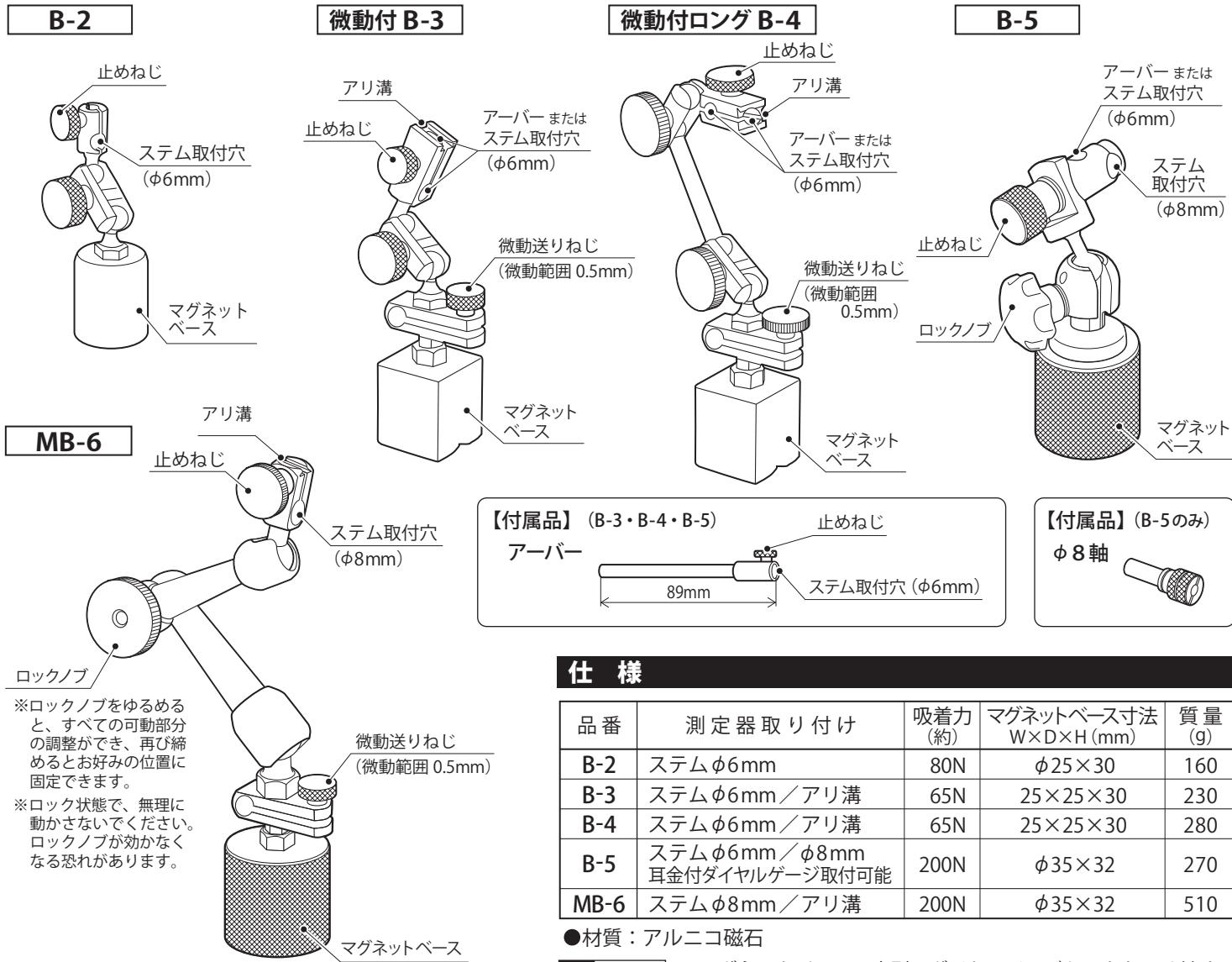


この度はミニマグネットベースをお買上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。

各部の名称と機能



用途・特長

- ダイヤルインジケータ(てこ式)などの測定器保持具として。
- アルニコ磁石使用で高温に強く、機械的強度に優れています。

安全上のご注意

1. 強い磁界が発生します。

- 時計などの精密機器やパソコン、磁気記録媒体を近づけると、正常な動作が妨げられたり、記録が破壊されたりして、その機能を損なう恐れがあります。
- ベースメーカーなどの電子医療機器を装着した人は、大変危険ですので、マグネットツールを取り扱わないでください。

2. 強い磁力を発生します。

- 不用意に鋼板などに近づけると、強い吸着力のために急に引き付けられ、指先などにけがをする危険があります。手袋の使用など、身体の安全に心掛けてください。

3. 磁石の吸着力は、形状などの種類によって大きく変わります。

- 以下の場合は吸着力が低下しますのでご注意ください。
 - ・吸着させる対象物が薄い場合、吸着力は弱くなり、剥がれやすくなる。
 - ・軟鋼板以外の材質に吸着させている。
 - ・吸着する面に凹凸やゴミの付着、塗装などによる隙間が空いている。

仕様

品番	測定器取り付け	吸着力 (約)	マグネットベース寸法 W×D×H(mm)	質量 (g)
B-2	ステムφ6mm	80N	φ25×30	160
B-3	ステムφ6mm／アリ溝	65N	25×25×30	230
B-4	ステムφ6mm／アリ溝	65N	25×25×30	280
B-5	ステムφ6mm／φ8mm 耳金付ダイヤルゲージ取付可能	200N	φ35×32	270
MB-6	ステムφ8mm／アリ溝	200N	φ35×32	510

● 材質：アルニコ磁石

△ ご注意

- マグネットベースに大型のダイヤルインジケータを取り付ける場合、ダイヤルインジケータの重さに対し、マグネットの吸着力が不足していないか確認して取り付けてください。
- 吸着力不足の場合マグネットが不意に脱落し、機器の破損につながります。
- 特にアーバー使用時は、取り付け位置や角度により不安定になりやすいため、注意が必要です。

- 吸着する力に比べ、吸着物が横滑りする力は、はるかに大きくなります。垂直な面に吸着させる場合は、特に注意が必要です。
- 機械の振動などによって、吸着物は滑りやすく、剥がれやすくなります。
- 温度が高い場所でのご使用は、熱減磁を引き起こし、吸着力が弱くなる場合があります。

4. 吸着力を確認してください。

- ご使用に際しては、まず対象物に吸着させてみて、用途に足りる吸着力であることを必ず確認してください。

5. 本製品は、工業用に設計・製作された強力なツールです。

- 本製品は、工業用に設計・製作されておりますので、一般家庭やオフィスで使用される場合は、十分注意してお使いください。

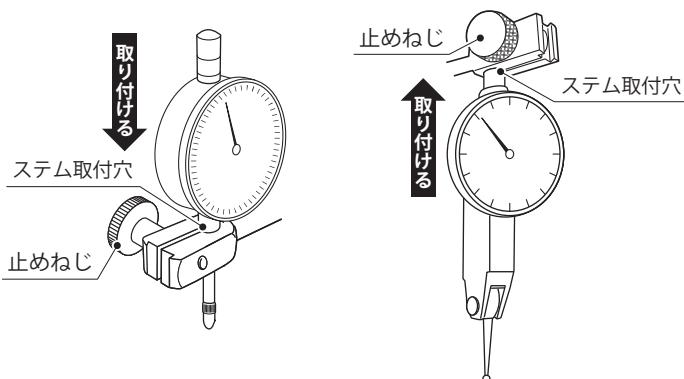
6. 高温多湿環境でのご使用、保管は避けてください。

磁石の腐食や、特性及び強度劣化の原因となります。

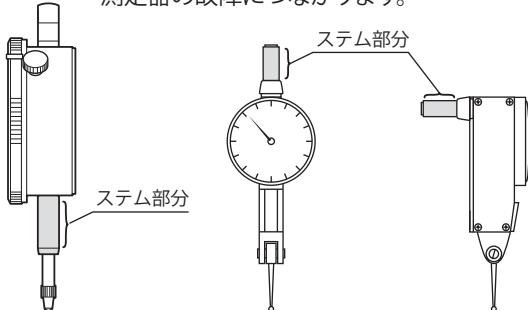
使用方法

1 ステムを取付穴に取り付ける場合

止めねじをゆるめ、測定器のステム部分をステム取付穴に通して固定します。

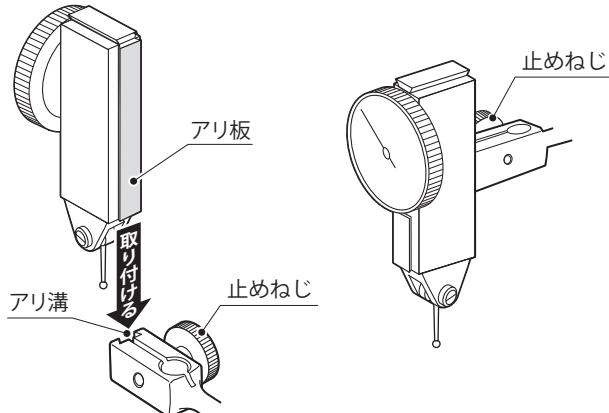


- △ご注意
- 止めねじはあまり強く締めすぎないように注意してください。
 - 測定器は、適合したステム径のものをご使用ください。
 - 固定の際、ステム部分以外では固定しないでください。測定器の故障につながります。



2 アリ溝に取り付ける場合 (B-3・B-4・MB-6)

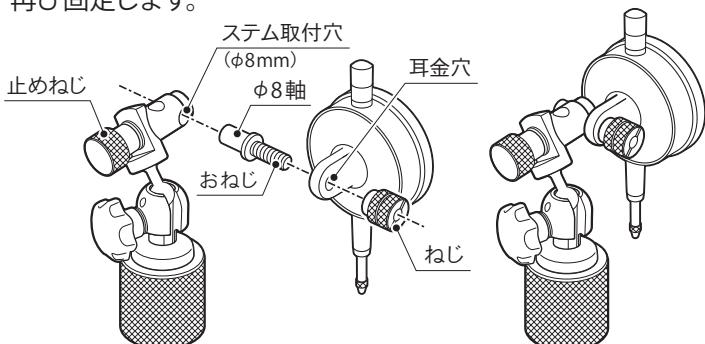
止めねじをゆるめ、測定器のアリ板を通して固定します。



3 耳金付ダイヤルゲージを取り付ける場合 (B-5のみ)

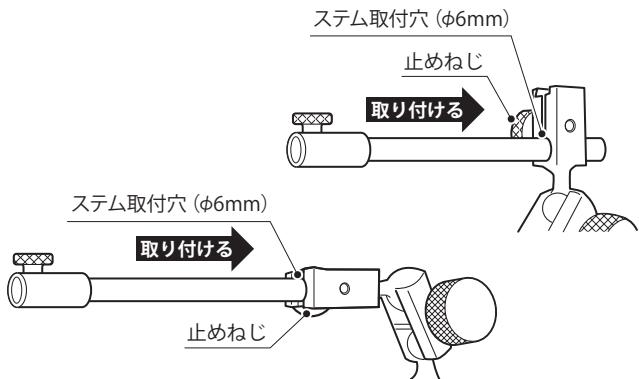
付属のφ8軸をステム取付穴 (φ8mm) に取り付け、止めねじを締めて固定します。

φ8軸のねじを外し、おねじをダイヤルゲージの耳金穴に通し再び固定します。

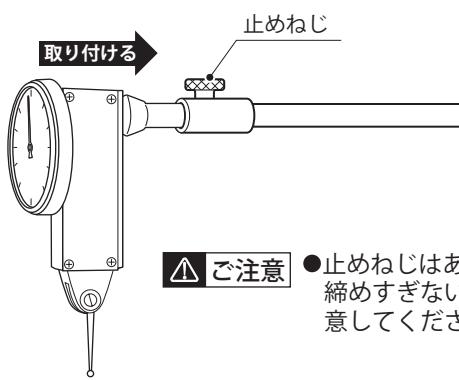


4 アーバーを使って取り付ける場合 (B-3・B-4・B-5)

止めねじをゆるめ、アーバーをステム取付穴 (φ6mm) に取り付けてください。



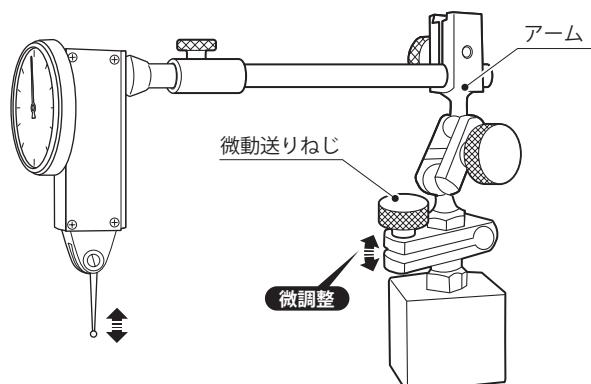
アーバーの止めねじをゆるめ、ステム部分を取り付けてください。



- △ご注意
- 止めねじはあまり強く締めすぎないように注意してください。

5 微動送りねじについて (B-3・B-4・MB-6)

微動送りねじを回してアームの角度を微調整することにより、取り付けた測定器の位置を微調整することができます。



保管方法

- マグネットベースから測定器を外して保管してください。
- 強い磁界が発生しますので、精密機器の付近に保管しないでください。